

認定権者記載欄	単一事業者・兼業者要件(1・2・3)



様式第5号 - 口 (兼1・2)

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(口) <単一事業者、兼業者要件1・2用>

年 月 日

福井市長 殿

申請者
事業所所在地
氏 名

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、主要原材料である原油及び石油製品(以下「原油等」という。)の価格が著しく上昇しているにもかかわらず、製品等価格の引上げが著しく困難であるため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

(表)

表には営んでいる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を全て記載(当該業種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種(以下「主たる業種」という。)を左上の太枠に記載。

1 原油等の仕入単価の上昇(注)

$$\frac{E}{e} \times 100 - 100 \quad \text{上昇率} \quad \%$$

E : 原油等の最近1か月間における平均仕入単価 _____ 円

e : Eの期間に対応する前年1か月間の平均仕入単価 _____ 円

2 原油等が売上原価に占める割合(注)

$$\frac{S}{C} \times 100 \quad \text{依存率} \quad \%$$

C : 申込時点における最新の売上原価 _____ 円

S : Cの売上原価に対応する原油等の仕入価格 _____ 円

3 製品等価格への転嫁の状況(注)

$$\left(\frac{A}{B} - \frac{a}{b} \right) = P \quad P = \quad \%$$

A : 申込時点における最近3か月間の原油等の仕入価格 _____ 円

a : Aの期間に対応する前年の3か月間の原油等の仕入価格 _____ 円

B : 申込時点における最近3か月間の売上高 _____ 円

b : Bの期間に対応する前年の3か月間の売上高 _____ 円

(注) 複数業種を営む場合は全て指定業種の場合を除き、主たる業種の値を各欄に併記すること。

(留意事項)

本認定とは別に、金融機関及び福井県信用保証協会による金融上の審査があります。

認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は同協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

認定番号 福商振認第 _____ 号

年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間： _____ 年 _____ 月 _____ 日から _____ 年 _____ 月 _____ 日まで

福井市長 東村 新一



1 中小企業者の認定にかかる原油等の仕入単価

	年 月(今年)	年 月(前年)
()原油等の最近1か月間の 仕入額	円	円
()原油等の最近1か月間の 仕入数量		
原油等の最近1か月間の 平均仕入単価(/)	(E) 円	(e) 円

2 中小企業者の認定にかかる原油等の仕入価格

	年(今年)	年(前年)
月	円	円
月	円	円
月	円	円
合計	(A) 円	(a) 円

3 中小企業者の認定にかかる売上高

	年(今年)	年(前年)
月	円	円
月	円	円
月	円	円
合計	(B) 円	(b) 円

年 月 日

上記のとおり相違ありません。

申請者
事業所所在地
氏 名

(留意事項)

認定申請書の表に記載した業種に属する事業を営んでいることが疎明できる書類等(取り扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証など)の提出が必要。

2、3の表については、同期間の数値を記載すること。